

TOPICS

- 地域の資源で出雲を元気にする
- お客様紹介：横原プロパン商会横原がセンターSS
- 大盛況の is you
- 今月のプレゼント：島根特産板わかめ

地域の資源で出雲を元気にする



異業種の方々が、熱心に聴講されました。



地域資源を強調する山根社長

山根社長は、出雲商工会議所の工業部会総会にて講演する機会を頂きました。出雲市産業フェアで、渡部部会長が当社ブースを訪問されたことがきっかけです。

創業者故小村恒一郎氏が、野積みされている使用済み潤滑油の入ったドラム缶をみて、「もったいない！」と一念発起。

地域産の新しい燃料を作ろうと、使用済み潤滑油の収集が始まりました。収集した使用済み潤滑油は、地域から発生する新たな石油エネルギーとして、製造・販売していること。その販売先は、地元企業様で、「地産地消のエネルギー」として、エネルギーの自給自足と地域経済の収益性を高めることを目標にしています。

山根社長は、若いころは土木作業員として“つるはし”を振り回す毎日でしたが、突然創業者から経営を任せられ、途方にくれました。その時、幸運にも山口県のある経営者に会いました。

その人から、師匠をもちなさい、勉強しなさいと、人生の指針を教えられました。

以降、学ぶことは続けています。しかしその師匠との距離は少しも縮まらない。むしろ開くばかりと嘆く。しかし、それが次の原動力となっていると本人は言います。

この異業種の方々との交流の中から、新しい出会いや発見があり、有意義な総会となりました。

(長野)

お客様紹介

株式会社榎原プロパン商会 榎原ガスセンター給油所 様

〒683-0802

広島県三次市四拾貫町110-1

TEL 0824-62-1333

FAX 0824-63-5224

お客様を大事にする

経営方針は、

お客様を大事にする

お客様への定期訪問をして、接客を強化する

職場の環境整備をする

お客様への正しい姿勢・・・約束の時間を守る、お客様の名前でお呼びする

お客様に榎原プロパンのファンになっていたかのように、お客様とのつながりを強く、頼りにされる存在になりたいと社員皆で実践しています。

地域密着

寒い時期は、灯油等の配達で大忙しです。ある日、お客様宅へ灯油等の配達に行くと、「寒いなか、ありがとう」と言って、コーヒーやお茶をごちそうになることがあります。とても温かい接待に心も温まります。また、近場でタイヤのパンク等で救援依頼があったとき、ジャッキ持参で駆けつけ、スペアタイヤと交換してさしあげ、お客様から大変喜んでいただきました。

「これからも、お客様に名前を覚えていただき、名前でご呼んでいただけるよう、コミュニケーションを深め、信頼していただける人間関係を作っていきたい」と坂本所長から伺いました。

(聞き手長野)



スタッフ5人をまとめる
坂本所長。



「冬季は、灯油の配達で大忙しです。配達に行くと、お客様は大変喜んでくださり、私もうれしくなります」と、竹下様。(左写真)



「お客様が待っていてくださるから・・・」と、責任感の強い、横山様。(左写真)

お客様に人気のある、笑顔がすてきな片岡様と竹下様(右写真左より)



タイヤ交換やオイル交換がメインのサービス工場。そろそろ、ノーマルタイヤにはき替えです。

会社情報

営業時間：月曜日～土曜日 7:00～19:00
日曜日、祝日 8:00～17:00

定休日：元日のみ

業務内容：ガソリン・軽油・灯油・重油の販売、プロパンガスの卸・販売、ガス機器の販売、台所・風呂場のリフォーム、酸素・アセチレンの販売

会社構成：スタンド部、ガス直売部、ガス卸部、酸素部、広島支店(ガス)

給油所は、榎原ガスセンター給油所(三次東IC近く)と三良坂セルフ給油所の2か所です。

工場の改善

工場設備が古くなり、設備を更新するにあたり、地域環境への配慮として、本社工場の防音工事が施工されました。

壁材は、ロックウール、ケイ酸カルシウム板、石膏ボードで、防音効果をさらに上げました。窓も、ペアサッシの二重窓とし、より効果が増えています。

また、工場入り口から少し入ったところ、試験室横にドアが設置されました。ドアノブはレバー式で、開けやすくなり、ガラスは網入りで安全対策を取っています。ドア1枚でもかなりの音が遮断でき、外部への防音効果は大きいと感じます。

「工場設備を改善し、地域のかたがたに迷惑が掛からないようにしていく。また、品質の良い再生燃料をいつでもお客様先へお届けできるようにしていきたい」と木村リーダーから聞きました。

是非立ち寄って、防音効果を体感してみてください。
(長野)



消音効果の高いロックウール



ドアの開閉がラクラクです。



二重窓になり、防音効果ははっきり表れています。



安達さん、ありがとう

2月29日をもって退職する安達さんの激励会が行われました。

平成25年1月に入社し、主にお客様先へ再生燃料のお届けや原料の引き取りで智頭町や松江市へ出向き、大型タンクローリーの安全運行に務めてくれました。

「入社以来、再生燃料の配達や原料の引き取り業務で、大型タンクローリーを運転したが、事故無く無事に、お客様先へ再生燃料をお届けすることができ、胸を撫でおろしている。危険物車輛の運転で気が抜けない3年と1か月だったが、あっという間だった。お客様や社員の皆さんに感謝しています。いろいろな経験をさせていただいたが、今後の仕事に生かしていきたい。」と謝辞をいただきました。

新しいことに挑戦する安達さんへ、これからの活躍を期待します。
(長野)



松江FC情報



【西日本社会人サッカー大会結果】

3/5(土) 14:30 キックオフvs バンディオンセ加古川
(会場：高知県立春野総合運動公園陸上補助競技場)

松江シティFC 2-0 バンディオンセ加古川

得点：山崎、吉永

3/6(日) 12:30 キックオフvs 高知ユナイテッドSC
(会場：高知県立春野総合運動公園球技場)

高知ユナイテッドSC 0-3 松江シティFC

得点：澁山、金村、山崎

【トレーニングマッチのお知らせ】

3/13(日) 11:30キックオフvs 福山大学

(会場：福山大学)

機器の管理

地下タンク漏洩検査に使用する機器の校正が遅れてしまった。実施日の確認を忘れていたことによるミスである。

機器メーカーに過去の校正状況を調べてもらい、検査の有効性は保たれていると考えられるとの回答を得ました。計画通りに実施しなかったことは、機器の信頼性だけでなく、お客様の信頼も失うことに繋がる問題です。

担当者だけでなく、複数の目でチェックできるように「誰が見ても判る状態」に改善して、このようなミスをなくしていきます。

(安原)

全員の力を合わせて売上を上げ利益を確保しよう！

・周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

常務取締役 安原幸治

Sオイルの販売価格が下がってきている中で、販売以外の売上をもっと上げて利益を確保することを皆さんにお願いして協力をいただいています。福島・鎌田社員を始め河上部長、松下部長も通常の業務以外の現場に入ってもらっています。限られた人数で売上を上げていくためには、皆さんそれぞれが持っている経験と知識と技術の一つに合わせてお客さまに伝えることです。結果として利益も積み上げられます。

今収集は、原料の確保という重要課題に取り組んでいます。

処理・分離槽清掃業務は、自分たちで今期の売上目標を上乘せして士気を高めています。

製造・配送は、安定した品質を維持し、お客さまに安心して使って頂ける商品を提供しています。平行して設備の更新を進め、導入による品質向上とコスト削減を目指しています。

販売は、価格の下がり幅を最小限に抑えることと、限られた販売数量でより大きい利益が出るように計画しています。

メンテナンス事業部は、施工予定や作業時間を管理しながらそれぞれが役割を分担して効率を高め、少ない人数でリピートのお客さまの対応をしています。

事務所の社員もお客さまからの電話に気持ちよい対応で応えて、現場の社員にとっても安心してお客さま対応ができる環境を作っています。

すべての社員の皆さんが、各部門や部門を超えて今期の目標を達成するために日々活動しています。売上の状況は社員の皆さんにも伝え、全員で共有できるようにします。

今期も残すところ3ヶ月ですが、全社員で売上を上げ、経費を下げ、目標利益を確保しよう。

私はこう考え、こう実行します

【河上】皆が協力して、再生油販売以外の売上を上げる。

【松下】お客様の相談の中から売上に繋がるよう営業する。

【榎並】限られた人数でも最大限の力が発揮できる様に皆で情報共有をし、対応します。

【山口】私はお客様訪問し、理解してもらい原料の確保に努めます。

【木村天】設備を改善する。

【大國】発想を豊かにもって、挑戦することを忘れない。

【岸本】原料が確保できるように、お客様を定期的に訪問し収集をする。

【高橋】私は、費用（お金）に対する効率（時間）を考えて、購入します。

【植尾】与えられた役割を責任を持って実行します。

【吾郷】作業効率を高め、最大の利益を確保します。

【長谷川】ムダを無くし、経費削減に努めます。

【松本】コスト削減を徹底します。

【恩村】ムダを無くします。

【藤原拓】お客様に安心して廃油を入れていただける廃油タンクを製作します。

【金森】目標にこだわって売り上げに貢献する。

【清水】私は、皆と協力して売り上げを上げていきます。

【藤原大】もっと作業を安全かつ迅速に出来るよう心掛けます。

【野々村】売上目標を必ず達成する。

【松浦】契約に繋がるような良い印象の電話対応を心掛けます。

【宮北】効率的に行動し、ムダを省く。

【石川】ムダが無いように考えて行動します。

【福島】与えられたことを着実に実行する。

【中村】現場にて、整理、整顿、清潔、清掃、安全（KY）を徹底し、安全作業ができるように常にチェックして、作業を行います。

【足立】私に与えられた業務を無駄なく効率よく、正確に行い、社員の皆さんの役に立つ仕事をします。

【鎌田】ムダを無くし、経費削減に努める。

【藤田】コストを考えて行動します。

【加藤】何事も過信、安心、無関心にならないよう自分の業務を今一度、原点から見つめ直すことが肝要だと思います

【長野】お客様から期待されるエコス通信をめざします。

大盛況の is you

第24回出雲養護学校高等部作品展・即売会が2月11日から12日、ゆめタウン出雲店で開催されました。

販売が始まる10時前には、長蛇の列が出来、市民の皆さんや生徒の保護者の方々がお目当ての品をみながら、開始を待っておられます。

昨年11月中旬から準備に取り掛かり、1月後半から午前中の授業は作品制作に費やしたそうです。この催事の目的は、

- ・自分が作った作品を買っていただく喜びを感じる 自分の作品を作る意欲を上昇させる。
- ・お客様に気持ちよく買い物を楽しんでいただく 人とのコミュニケーションをとる練習となる。
- ・挨拶の練習として、場数をふむ 接客の練習となる。

いずれも、生徒の自主性を育てるための重要な行事となっています。

地域の皆さんには、毎年来ていただいているファンもおられ、有難いことです。「この機会を通じて、生徒の様子を見ていただき、出雲養護学校を理解していただきたい」と進路指導部の先生に伺いました。

生徒さんからは、「会場の準備が大変だったが、たくさんのかたに来ていただきました。少し緊張していたが、忙しくて、うれしいです」と、笑顔で答えてくれました。

地域の方々に浸透したイベントで、年々ファンが増え、地域の皆さんが楽しみにしておられ、生徒と地域の人々との交流が深まっています。生徒さんの丁寧な対応に心温まり、毎年、盛会となり、発展していくと感じます。（長野）



「あなたが世界を変える日」
を読んで
セヴァン・カリヌ＝スズキ著



この本は、12歳の少女がリオ・サミットで話したことが載っている。少女の話には、ウラオモテもない、なぜならば、環境運動をしているのは、自分の未来のためだから、子供であるがゆえに、ウラオモテもないのであろう。

さて、今、地球は地球温暖化などの気候変動で自然のバランスがおかしくなり、大気汚染で多くの人々が病気になり、動植物が絶滅しつつある。

私たちの生活の仕方が関係しているようである。まず、生活の仕方を見直す必要がある。例えば、出すゴミの量を減らす、水のムダ使いをやめる、リサイクルをする、なるべく車を使わない、環境に優しい方法で作られた食べ物を選ぶなどいろいろとある。今すぐぜんぶやるというわけにはいかないの、少しずつから始めようと思う。

そして、未来ある子供たちに、健康で過ごせる環境にすることが、私たち、大人の義務であり、大人みんなが強い意識を持つことが大事だと思う。

（加藤）

元氣の出る言葉

中村天風師



笑う門には福来る

笑いというものは、人間にのみ与えられた特権です。悲しいこと、辛いことがあつたら、努めて笑うようにする。笑っているうちに気持ちや和らいでできます。笑いの効用を大いに活用すべきです。

（長野）

「セリバオウレン」（芹葉黄蓮）
雪解けの頃に花が咲きます。小葉がセリの葉のように、細かく切れ込むのが名前の由来です。漢方薬として用いられます。



社長が薦める今月の一冊

『コーラベイビー』

あるカネミ油症患者の半生
長山淳哉著 西日本新聞社刊



有害物質に対する知識を深めようと、木村プロジェクトリーダーが「この本を読んでもらいたい」と、自分が読んだ本を私に貸し出してくれました。〈あるカネミ油症患者の半生〉という副題に引かれ読み出しました。

カネミ油症とは、今から48年前西日本一帯で、ポリ塩化ビフェニール（PCB）による一万四千人以上にも及び、多くの中毒患者が発生した事件です。主な症状は、ニキビ様の吹出もの、皮膚の色素沈着、脱力感、手足のしびれなどで、本人の無力感、痛ましい外見から奇病と言われ、当時重大ニュースとして世間を賑わしました。

カネミ油症患者のお母さんから、皮膚が黒い色（コーラ色）に変色した赤ちゃんが多く生れたことから、そんな揶揄（やゆ）からかわれたの意）された表現が使われました。失礼千万な表現です。

その上国の被害者救済が、今だもってあいまい。なお残る健康被害、被害者への差別など問題は、多く残されていることを知ってください。

さて自らも被害者になったトヨコさんが、国家への損害賠償訴訟はもとより、患者の救済活動にまで献身する。著者は「彼女の精神的成長過程の中に、これからの日本人にとって最も必要な何かが存在するように思った。たとえ満足に教育を受けなくても、トヨコのように多くの経験から人間として、立派な自我形成ができる。（p - 258）」と訴えている。木村プロジェクトリーダーが私に訴えたかったところは、この部分に違いない。

読者の皆さんは、これを機にカネミ油症事件について学び、記憶に強く残しておいていただきたい。決して風化させてはいけません。（山根）

編集後記

お客様から、ある作家の日記風のエッセイを薦められ、感想を求められました。

その作家の作品を読むことは初めてであり、どんな作家なのか、インターネットで検索してみました。すると、ある地方都市の文学賞の選考委員をしていることやある宗教の熱心な信者であることなどが分りました。その宗教は、あまりなじみがない宗教だったので、ちょっと身構えてしまいました。

しかし、読んでみるとエッセイが淡々と描かれていて、宗教のことは微塵も感じることはありませんでした。むしろ、その作家とは初めての出会いで、うれしくなりました。これからは、先入観や周辺情報に惑わされず、いろいろな作家の作品に触れてみたいと思います。（長野）

「君に成功を贈る」（中村天風）を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。

本代は¥1,800+税（税込1,944円）です。

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で2名様に島根県産板わかめを差し上げます。クイズの締切は3月末です。奮ってご応募下さい。

Q：島根県には、日本三大美人の湯といわれる温泉があります。そこも含め、日本三大美人の湯を教えてください。



先月号の答は、「たたら侍」でした。三次市横山様、雲南市加本様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙（答）

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

蔵書新着情報

・コーラベイビー あるカネミ油症患者の半生
長山淳哉 西日本新聞社
貸出可能です。ご希望の方は、編集部まで
ご一報ください。

・経営者が絶対に「すべきこと」「してはいけないこと」
新将命 アルファポリス
世界一流の経営者が語る「成功の法則」です

・30年売れて儲かるログセーを意図してつくる仕組み
梅澤信嘉 日本経営合理化協会出版局



発行日：毎月10日

発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野

E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp

印刷：授産センターよつば印刷係

ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部へ遠慮無くお申し付け下さいませ。